

附属未来共創センター「学生プロジェクト」募集要項

1. 目的

附属未来共創センター「学生プロジェクト」は、学生の自由で、自主的な発想に基づく学際的及び実践的なイベント、活動に対して経費を援助して、その実現を支援することを目的とするものです。（研究費を給付するものではありません。）

2. 応募資格

人間科学部または人間科学研究科の学生であり、提案するプロジェクトについて本学または他機関から同種の経費助成を受けていないこと。応募は2名以上のグループとし、本学の他部局学生を含めることができる。

なお、過去に採択されたプロジェクトの申請者は、同一年度内の申請はできない（ただし、経費を伴わないプロジェクトを除く）。

3. 活動経費

活動の必要に応じて、学部学生のみで構成されるプロジェクトは5万円、大学院学生を含むプロジェクトは3万円を上限として支援する。

なお、費目や予算の都合により支出できない項目もあるため、採択後はセンターと十分に相談のうえ実施すること。

4. 採択予定件数

年数件程度（センター予算の範囲内で実施する）。

※経費を要しないプロジェクト（広報協力のみ希望するもの等）は、この件数に含めない。

5. 応募書類

所定の申請書に記入の上、世話教員の承諾を得たうえで応募して下さい。

6. 経費

「旅費」、「謝金」、「参加保障費」、「物品費」、「印刷製本費」、「通信運搬費」の区分で予算計画に計上できます。（補足資料参照のこと）

7. 提出期限および提出先

【提出期限】 毎月第三金曜日 16:00 まで

【提出先】 附属未来共創センター mirai-kyoso@hus.osaka-u.ac.jp

※年度予算に達した時点で、経費支援は終了します。なお、経費支援を伴わないプロジェクトについては、引き続き受け付けます。

8. 選考方法

申請書をもとに共創センターの事務局会議において事前審査を行い、共創センター運営委員会の承認を得て採択を決定します。なお、内容の修正、減額などを経て採択を行う場合があります。

9. 選考結果の通知

申請翌月第二金曜日の 16:00 までにメールで通知します。

10. 選考基準

- ・目的が明確であるか。
- ・活動テーマが、学際的および実践的なイベント／活動となっているか。
- ・活動計画に具体性、実現性があるか。

11. 経費の執行について

経費は、採択日から使用できます。予算の執行はすべて共創センターの事務を通じて行います。その都度、事務担当者へ申し出てください。

ただし、原則、2月末までに活動を終了する必要があります。

12.報告書

活動終了後に報告書を提出して頂きます。なお、報告書は HP 等を通じ、広報活動に利用することがあります。

13. その他

共創センターにて活動の広報が必要な場合は、所定様式で申請が別途必要となります。

附則

- 1 この改正は、令和 8 年 7 月 1 0 日から施行する。

(補足資料)

■経費として認められるもの（一例）

- ・旅費（外部講師の旅費、プロジェクトに関わる打ち合わせ、視察等の旅費）
- ・謝金（外部講師（当該プロジェクトに係る専門知識を有する者に限る。）への謝金）
- ・参加保障費（文字通訳費 等）
- ・物品費（文具、図書*、DVD レンタル費 等）
- ・印刷製本費（チラシや資料、報告書等の印刷費 等）
- ・通信運搬費（郵便、モバイル Wi-Fi レンタル費 等）

*学生の旅費支援対象は、プロジェクトメンバー（代表者含む。）に限るものとします。なお、プロジェクトメンバーに本学他部局の学生が含まれる場合は、その学生も支援対象に含みます（他大学の学生は支援対象外です。）。

*立替払いが発生する場合は、世話役教員にて立替えをお願いします。

■経費として認められないもの（一例）

- ・汎用性のある備品（IC レコーダー、カメラ等）
- ・手土産代
- ・飲食費

*図書は同じものを複数冊購入することは認められません。